

JFA第26回全日本U-15フットサル選手権大会茨城県大会 大会要項

1. 名称 JFA第26回全日本U-15フットサル選手権大会茨城県大会
2. 主催 公益財団法人茨城県サッカー協会
3. 主管 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会
4. 後援 未定
5. 期日 2020年8月8日(土)・8月9日(日)
6. 会場 水海道総合体育館(8月8日、9日)
〒303-0042 常総市坂手町3552 TEL 0297-27-1211
取手グリーンスポーツセンター(8月8日)
〒302-0032 取手市野々井1299 TEL 0297-78-9090
7. 参加資格
 - (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会(以下「日本協会」とする)に「フットサル3種」、または「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、「フットサル3種チーム」は、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「フットサル4種」年代のみとし、「フットサル3種」およびそれ以上の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2005年4月2日以降に生まれた選手であることとし、男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (2) サッカーチームの場合
 - ① 日本協会に「3種」、「4種」または「女子」の種別で加盟登録した単独のチームであること(準加盟チームを含む)。一つの加盟登録チームから、複数のチームで参加できる。日本協会に承認を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。本項の適用対象となる選手の年齢は、「4種」年代のみとし、「3種」およびそれ以上の選手は適用対象外とする。
 - ② 前項のチームに所属する2005年4月2日以降に生まれた選手であることとし、男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。
 - (3) 中学校体育連盟加盟チームは、その中学校に在籍し、かつ、日本協会の女子加盟チーム登録選手を、移籍手続きを行うことなく、本大会に参加させることができる。ただし、登録している女子加盟チームが本大会に参加している場合を除く。
 - (4) 都道府県大会、地域大会を通じて、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、またはフットサルチームとサッカーチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (5) 参加者は傷害保険(スポーツ安全保険等)に加入していること。
 - (6) 引率者は当該チームを指導掌握し、責任を負うことができる者(20歳以上)であること。
8. 参加チーム 12チームを上限とする。
9. 参加申込
 - (1) 参加申込にエントリーし得る人数は、1チームあたり24名(役員4名、選手20名)を上限とする。
 - (2) フットサル大会登録票、プライバシーポリシー同意書を下記申込先へ電子メールにて申込みこと。
【申込先】
公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会
3種担当 市川 紘匡
E-mail : itikawa.hiromasa@mail.ibk.ed.jp
【締め切り】
2020年7月26日(日)
 - (3) 選手の追加、変更は、3名を上限とし2020年7月26日(日)を締め切りとする。なお、対象となる選手は、前述の参加資格を満たしていること。
10. 参加費 15,000円
【振込先口座】
銀行名 常陽銀行水戸駅南支店 [店番133]
口座名 茨城県サッカー協会フットサル委員会 代表 市毛和夫
口座番号 普通預金 1122654
※振り込みは必ずチーム名で行うこと。
【支払期日】
2020年7月26日(日)
11. 大会形式 予選ラウンド上位チームが決勝ラウンドに進出する。

(1) 予選ラウンド 3チームによるリーグ戦を行い、各グループ1位チームが決勝ラウンドへ進出する。予選ラウンドにおける順位は、勝点合計の多いチームを上位とする。勝ちは、勝ち：3、引分け：1、負け：0とする。但し、勝点合計が同じ場合は、以下の順序により順位を決定する。

- I. 当該チーム内の対戦成績
- II. 当該チーム内の得失点差
- III. 当該チーム内の総得点数
- IV. グループ内の総得失点差
- V. グループ内の総得点数
- VI. 下記に基づくポイント合計がより少ないチーム
 - (ア) 警告1回 1ポイント
 - (イ) 警告2回による退場1回 3ポイント
 - (ウ) 退場1回 3ポイント
 - (エ) 警告1回に続く退場1回 4ポイント

VII. 抽選

(2) 決勝ラウンド ノックアウト方式により順位を決定する。

(3) 参加チーム数によっては、大会形式の変更もあり得る。

12. 競技規則 大会実施年度の日本協会フットサル競技規則による。

※競技規則の改正について

日サ協発第200063号は適用しない。

日サ協発第20069号は適用する。

13. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチサイズ 原則として、40m×20mとする。

(2) 使用球 日本協会検定球のフットサル用4号ボール

(3) ベンチの人数 ベンチに着席できる人数は、交代要員9名、役員4名を上限とする。ベンチ入り可能な役員4名については、当日試合出場しない選手は、あらかじめ承認を得て役員としてベンチ入りできる。但し、メンバー表に役員として記載すること。

(4) 外国籍選手 ピッチ上に2名を超えて同時にプレーすることはできない。

(5) 競技者の用具

① ユニフォーム

- a. 大会登録後は番号の変更及びユニフォーム色の変更は、日本協会の登録変更承認を得ること。
- b. ユニフォームの広告表示については、日本協会の「ユニフォーム規定」に基づき、承認を得た場合にのみこれを認める。また、大会当日は申請書のコピーを必ず持参すること。
- c. フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、大会当日には正副ともに持参すること。
- d. ユニフォームのうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものであること。ゴールキーパーについても同様である。
- e. ゴールキーパーのトラウザーの着用を認める。但し、ショーツの登録と色が違うものは認めない。
- f. 選手は参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。番号は整数の1から99を使用するものとし、0は認められない。なお、1番はゴールキーパーのために用意される。
- g. ゴールキーパーについては、フィールドプレーヤーとしてプレーしていた競技者がゴールキーパーとしてプレーする場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同色・同デザインを基本とするが、大会登録された他の色彩のゴールキーパーおよびフィールドプレーヤーのユニフォーム中から選択して着用することができる。但し、マッチコーディネーションミーティングで承認された場合に限り着用が認められる。なお、負傷や退場処分等の突発的な諸事情により、交代要員のゴールキーパーが不在で、かつ準備が整っていない場合に限り、主審の判断によりゴールキーパーのユニフォームを前途以外で代用することができる。
- h. その他のユニフォームに関する事項については、「ユニフォーム規定」に則る。

② シューズ 靴底の接地面が飴色もしくは白色、または無色透明の屋内用フットサルシューズ、屋内用トレーニングシューズ、または体育館用シューズとする。スパイク

シューズ及び靴底の接地面が着色されたものは、ノンマーキングシューズでも使用不可とする。なお、ベンチ入り役員についても同様とする。

- ③ ビブス 選手(競技者、交代要員)は、自分自身のビブスを用意し、ベンチ、またはウォーミングアップエリアにいるときにはビブスを着用すること。なお、他の選手との着回しはしないこと。※同一色が人数分揃わない時は複数色でも可とする。

(6) 試合時間

- ① 予選ラウンド 20分間(前後半各10分間)のプレーイングタイムとする。
② 決勝ラウンド 30分間(前後半各15分間)のプレーイングタイムとする。
③ ハーフタイムのインターバルは、予選ラウンド3分間、決勝ラウンド5分間とする。

(7) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内に勝敗が決しない場合)

- ① 予選ラウンド 引分け
② 決勝ラウンド PK方式により勝敗を決定する。PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
③ 決勝戦 6分間(前後半各3分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
④ 試合が一方のチームの責に帰すべき事由のより試合開催不能、または中止の場合(不戦敗など)は、その責に帰すべきチームは0対5で敗戦したものとみなす。

14. 組合せ 公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会(以下、「本委員会」とする)において決定する。

15. 懲罰規定

- (1) 当大会において異なる試合で警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
(2) 当大会において退場を命じられた選手は次の1試合に出場できず、それ以降の処置については、大会規律・フェアプレー委員会で決定する。委員長は、本委員会の委員長とする。
(3) 参加資格に違反、その他不都合な行為があった場合は、大会規律・フェアプレー委員会に諮りその選手及びチームの処分を決定する。
(4) その他、本大会の懲罰に関する事項については、大会規律・フェアプレー委員会が決定する。

16. 代表者会議 各日とも9:00より行う。

17. 表彰 優勝、準優勝チームに賞状を授与する。

18. 関東大会 優勝したチームは、関東大会に出場する義務と権利を有する。

期日 2020年11月28日(土)、29日(日)

会場 栃木県立県北体育館(栃木県大田原市)

19. 審判員 主審および第2審判は、公益財団法人茨城県サッカー協会審判委員会より派遣する。第3審判およびタイムキーパーについては、参加チームより選出する。

20. その他

- (1) 大会登録選手は電子選手証(写真貼付)の写し、及び選手変更届(追加届を含む)を持参すること。
(2) 予選ラウンドにおいては、マッチコーディネーションミーティングは行わない。代表者会議の席で予選ラウンドに着用するユニフォームを決定するので正副ともに携行すること。
(3) 競技者と異なる色のビブスを2色用意し携行すること。
(4) 各試合30分前にメンバー表を大会本部へ提出すること。
(5) 決勝ラウンドにおいては、試合開始予定時間の30分前にマッチコーディネーションミーティングを実施する。
(6) ボールを使っての練習は、決められた場所以外禁止とする。また、体育館使用規定を順守しゴミはすべて持ち帰ること。
(7) その他、大会要項に規定されていない事項については、本委員会において協議のうえ決定する。
(8) 大会参加に要する経費は、すべて参加者の負担とする。
(9) 気温が高く冷房を使用する場合は、参加費とは別に参加チームで負担すること。

21. 問合せ先

公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会

委員長 宮川 直也

携帯 090-4026-1117

E-mail niceshot1023@yahoo.co.jp

公益財団法人茨城県サッカー協会フットサル委員会

3種担当 市川 紘匡

携帯 080-7015-3124

E-mail itikawa.hiromasa@mail.ibk.ed.jp